

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月2日	(月)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/13	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号			
						F1-ICWBL-54				
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	プラスチック、ポリ、ビニール類	A 02	D B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	可燃物その他	A 04	D B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3				m ²					
	4				m ²					
	5				m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0076
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年4月2日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック、ポリ、ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/2 9:50	1.3 m ²			1
	2	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/2 9:50	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月4日		(水)	11:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア					2018/3/16	2018/3/16	2018/3/16	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/3/13	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-54		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	保温材	B	06	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0077
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年4月4日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	保温材 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/4/4 10:25	2 m ²			1
2	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/4/4 10:25	1 m ²			1
3	1	金属ガラ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h			エリアC	2018/4/4 10:25	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月2日	(月)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	#1ガレキ撤去工事					
	発生場所	1号機周辺ヤード			2018/3/16	2018/3/16	2018/3/16
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/23	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-31
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無
	1	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	W B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h 無
	2	可燃物:可燃物その他	A 04	W B	2 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h 無
メ モ	3				m ²		
	4				m ²		
	5				m ²		
	1)可燃物のポリ類として、繊維玉掛(ナイロンスリング・ポリエステルスリング)他						
	2)可燃物その他内訳 : トン袋・皮手袋・ラミネート他						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0078
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/2 8:30	3.8 m ²			1
	2	1	可燃物:可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/2 8:30	3.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年4月2日		(月)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	1号機周辺ヤード						2018/3/16	2018/3/16
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2018/2/23		測定者			測定器名	電離箱	管理番号
	F1-ICWBL-31								
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	可燃物:紙・ウェス類	A	01	W	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h
2	可燃物:プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
メモ	可燃物のポリ類として、繊維玉掛(ナイロンスリング・ポリエステルスリング)他 同じ時間にもう1件可燃の申請がありますが、同時に運搬します								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0079
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物:紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/2 8:30	2.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月3日	(火)	8:00	承認	審査	作成													
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																		
	発生場所	H4エリア			2018/3/19	2018/3/19	2018/3/19													
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICWBL-335													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	可燃物(セメント改良空袋)	A						04	D	B	5	m ²	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	04	—	0080
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(セメント改良空袋)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/3 8:00	4.5 m ²			1.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月3日	(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア			2018/3/19	2018/3/19	2018/3/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者			測定器名	ICW			
	管理番号	F1-ICWBL-335								
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(セメント改良空袋)	A	04	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
メ モ	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0081
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(セメント改良空袋)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 8:35	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴						
A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月3日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICWBL-335	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	可燃物(紙・段ボール)			A	01	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0082
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	可燃物(紙・段ボール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 9:30	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 モ	保管希望日時	2018年4月5日	(木)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア			2018/3/19	2018/3/19	2018/3/19			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICWBL-335			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
	①	②	③			β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
1	塩ビパイプ	B	05	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	コーキング材空容器	B	10	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0084
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3			
4			

保管 実績 記入 欄 モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	塩ビパイプ(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/5 8:10	1 m ²			1
	2	1	コーキング材空容器 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 8:05	1 m ²			2
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア					2018/3/19	2018/3/19	2018/3/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-335		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ゴムマット、パッキン	C	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	ニードフルマット、ポリウレタ	C	04	D	B	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0085
				2018/3/19
調整後保管日時		2018年4月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴムマット、パッキン	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/5 8:40	0.2 m ²			1
	2	1	ニードフルマット、ポリウレタ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/5 8:40	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月5日		(木)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	C,G3タンクエリア関係他						2018/3/20	2018/3/20	2018/3/20
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-4	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-γ 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0086
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月5日		11:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:50	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月2日	(月)	11:30	承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】							
	発生場所	C,G3タンクエリア関係他							
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-4		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	木材類	A 03	D B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
	4				m ²				
	5				m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0087
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月2日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/2 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月4日	(水)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	C.G3タンクエリア関係他			2018/3/20	2018/3/20	2018/3/20			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-4			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.004 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0088
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月4日		11:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2018年4月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/4 10:55	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日	(金)	11:30	承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】					
	発生場所	C,G3タンクエリア関係他			2018/3/20	2018/3/20	2018/3/20
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-4
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量
					① ② ③		
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ³
	2						m ³
	3						m ³
	4						m ³
	5						m ³

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0089
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月6日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 10:50	4 m ³			1
	1	2	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 10:55	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日	(木)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事					
	発生場所	2号機原子炉建屋南側ヤード			2018/3/19	2018/3/19	2018/3/19
	作業主管G	2号機建築グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/3/17	測定者		測定器名	ICW(β)	管理番号 F1-ICWBL-082
	No.	保管物名			※カテゴリ		
			①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	A	1 m ³
	2	不燃物(ケーブル)	B	08	D	A	0.3 m ³
	3	不燃物(スプレー缶)	B	01	D	A	0.3 m ³
	4	不燃物機器類(スピーカー)	B	03	D	A	0.05 m ³
	5	不燃物その他(防災シート)	B	10	D	A	0.3 m ³
	不燃						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0090
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(金属ガラ) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:05	1 m ³			1
	2	1	不燃物(ケーブル) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:05	0.3 m ³			1
	3	1	不燃物(スプレー缶) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:05	0.3 m ³			1
	4	1	不燃物機器類(スピーカー) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:05	0.05 m ³			1
	5	1	不燃物その他(防災シート) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:05	0.3 m ³			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	04	—	0090

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	不燃物その他(保冷剤包装袋)③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/5 10:05	0.3	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日	(木)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫			2018/3/20	2018/3/20	2018/3/19				
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-097				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	A	16 m ²	15 μSv/h	15 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0091
				2018/3/20
調整後保管日時		2018年4月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:25	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事								
	発生場所	1F構外西門造成エリア					2018/3/22	2018/3/22	2018/3/22	
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/3/16	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-140		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	土砂類	B	04	W	A	10 m ³	3 μSv/h	16 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	5m3×トラック2台にて搬入									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0096
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	60 μSv/h		エリアC	2018/4/6 8:35	4 m ³			1
	1	2	土砂類 ⑩	5 μSv/h	60 μSv/h		エリアC	2018/4/6 8:40	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2018年4月5日		(木)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事									
	発生場所	1F構外西門造成エリア					2018/3/22	2018/3/22	2018/3/22		
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/16	測定者			測定器名	SC	管理番号	F1-SC-140		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	土砂類	B	04	W	A	10 m ³	3 μSv/h	16 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
5m3×トラック2台にて搬入											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0097
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	19 μSv/h		エリアC	2018/4/5 8:50	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日		(金)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/20	2018/3/20	
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	375	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃その他(缶)	B	10	D	A	3 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2	不燃その他(ビン)	B	10	D	A	1 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0106
				2018/3/22
調整後保管日時		2018年4月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他(缶) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 9:40	3 m ²			1
	2	1	不燃その他(ビン) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 9:40	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/3/20	2018/3/20	2018/3/19			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 375			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃その他(その他)	B	10	D	A	4 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0107
				2018/3/22
調整後保管日時		2018年4月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他(その他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 10:35	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年4月6日	(金)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2018/3/20	2018/3/20	2018/3/19				
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号 375				
G 記 入 欄 メモ	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃その他(その他)	B	10	D	A	1 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2	不燃その他(乾電池)	B	10	D	A	1 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0108
				2018/3/22
調整後保管日時		2018年4月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他(その他) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 11:15	1 m ³			1
	2	1	不燃その他(乾電池) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 11:15	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	1号機北西ヤード・中継ヤード / 物揚場 / 第2地組ヤード				2018/3/22	2018/3/22	2018/3/22			
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/13	測定者			測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-31			
記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	東電殿所有 6m3コンテナ×1基	B	10	D	B	5 m ³	0.003 mSv/h	0.4 mSv/h	β有	0.6 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
※ 6m3コンテナ内容物: 可燃物(木材類・ビニール類)、難燃物(ゴム類)、不燃物(防炎シート類) ※ 6m3コンテナ表面線量率 BG = 0.003 mSv/h、γ = 0.200 mSv/h											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	04	—	0109
				2018/3/22
調整後保管日時		2018年4月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	東電殿所有 6m3コンテナ×1基	10 μSv/h	150 μSv/h	150 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:10	6 m ³		ZK-01245	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
		01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月6日	(金)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】						
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他			2018/3/22	2018/3/22	2018/3/22	
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2017/12/20	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	
							F1-ICWBL-113	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			β・α 汚染の 有無	
	1	保温材(エアロ)	B	06	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h
	2						m ²	
3						m ²		
4						m ²		
5						m ²		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0112
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(エアロ) ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/6 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No.	6013708	-	0029
-------	---------	---	------

作業主 管	保管希望日時	2018年4月5日				(木)		12:30				承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】												
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他										2018/3/22	2018/3/22	2018/3/22
	作業主管G	貯留設備グループ					監理員					TEL		
	元請会社						担当者					TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2017/12/20		測定者				測定器名	電離箱式サーベイメータ			管理番号	F1-ICWBL-113	
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①		②		③								
	1	保温材(エアロ)		B	06	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
	2							m ²						
	3							m ²						
4							m ²							
5							m ²							
メモ														

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	04	—	0113	
調整後保管日時			2018年4月6日		2018/3/23 12:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年4月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(エアロ) ③	5	$\mu\text{Sv/h}$	5	$\mu\text{Sv/h}$			エリアC	2018/4/6 11:00	8 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月2日		(月)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	HTJ浄化ライン増設工事(1F-1~4号機 タービン建屋浄化ライン他設置工事)								
	発生場所	HTJ建屋 4号タービン建屋								
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	FI-ICW-158FI-ICW-BL-09
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	可燃物(プラ・ポリ)	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	難燃物(難燃シート)	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5	難燃物その他	C	04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0121
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	2 μSv/h	3 μSv/h		エリアO	2018/4/2 8:00	0.7 m ²			1
	2	1	可燃物(プラ・ポリ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/2 8:00	0.8 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/2 8:00	0.2 m ²			1
	4	1	難燃物(難燃シート)	2 μSv/h	8 μSv/h		エリアO	2018/4/2 8:00	0.5 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月6日		(金)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	HTI浄化ライン増設工事(1F-1~4号機 タービン建屋浄化ライン他設置工事)								
	発生場所	HTI建屋 4号タービン建屋								
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-156FI-ICW-BL-69	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
2	可燃物(プラ・ポリ)	A	02	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	3 mSv/h
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	04	—	0123
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	5 μSv/h	10 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/4/6 8:55	1 m ²			1
	2	1	可燃物(プラ・ポリ)	5 μSv/h	10 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/4/6 8:55	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0014

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日	(木)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1 原子炉建屋オベフロ瓦礫撤去工事								
	発生場所	3号機 屋内、屋外・東芝棟			2018/3/23	2018/3/23	2018/3/23			
	作業主管G	燃料設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/3/19	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-154			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ケーブル類	B	08	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5	難燃物その他	C	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0132
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/5 8:40	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0044

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月4日		(水)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	配管信頼性向上対策関連									
	発生場所	K排水路内滞留水回収設備PE管化及び同関連除却工事(GJ-28)									
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-72			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	耐圧ホース	C	03	D	A	5 m ²	0.015 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	回収場所 GQ-20										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0180
				2018/3/30
調整後保管日時		2018年4月4日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/4 11:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号西側ヤード								
	作業主管G	燃料設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/3/21	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-268		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	W	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.8 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	難燃シート類	C	02	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	金属ガラ	B	01	D	B	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	ゴム類	C	01	D	B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0184
				2018/3/30
調整後保管日時		2018年4月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICW	F1-ICW-012
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
	1	1	紙・ウエス類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/4/6 8:30	0.2 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/4/6 8:30	0.7 m ²			1
	3	1	難燃シート類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/4/6 8:30	0.05 m ²			1
	4	1	金属ガラ⑩	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/6 8:20	0.5 m ²			2
	5	1	ゴム類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2018/4/6 8:30	0.05 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日	(木)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事									
	発生場所	五差路～SPT建屋方面 坂道道路			2018/4/2	2018/4/2	2018/4/2				
	作業主管G	建築総合工事グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者	測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-052				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	Asガラ	B	09	D	A	4 m ²	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0190
				2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	Asガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/5 9:35	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月5日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	五差路～SPT建屋方面 坂道道路								
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017/11/20	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-052	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	Asガラ	B	09	D	A	4 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0191
				2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	Asガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/5 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日		(金)	13:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	G6、H6北タンクエリア					2018/4/2	2018/4/2	2018/3/26		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130		
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③						
	1	不燃物(防災シート)	B	10	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃物(電線ケーブル類)	B	08	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0194
				2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月6日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(防災シート) ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/6 10:15	1 m ²			1
	2	1	不燃物(電線ケーブル類) ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/4/6 10:15	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0039

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク他点検関連								
	発生場所	H4北東 ブルータンク仮置きエリア (GU-24 東)						2018/3/15	2018/3/15	2018/3/15
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者			測定器名	F1-ICWBL-13	管理番号	13	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	紙	A	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	段ボール	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	ウェス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	プラスチック・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	木材類	A	03	D	B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
回収	回収希望場所(標準グリッド図GU-24 加工場裏側道路)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0001
				2018/3/16
調整後保管日時		2018年4月6日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/6 11:00	0.3 m ²			1
	4	1	プラスチック・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/6 11:00	0.2 m ²			1
	6	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/6 11:00	0.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	04	—	0001

* 総量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月3日		(火)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/23	2018/3/23		
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	9		
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	W	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	ダンボール	A	01	D	A	1 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
メ モ	5						m ²				
	回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0004
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 9:30	4 m ²			1
	2	1	ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 9:30	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月3日		(火)	10:00	承認	審査	作成												
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																		
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2018/3/23	2018/3/23	2018/3/23												
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	9											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	ペットボトル	A						02	D	A	2	m	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	無	
		2	プラスチック類	A						02	D	A	3	m	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	無	
		3											m							
		4											m							
5						m														
回収																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0005
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/3 9:30	2 m			1
	2	1	プラスチック類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/4/3 9:30	2 m			1
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月4日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)								
	作業主管G	総務グループ	監理員	TEL						
	元請会社		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	9		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0006
				2018/3/23
調整後保管日時		2018年4月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/4 9:30	3.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001														
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月4日		(水)	10:00		承認		審査		作成												
	作業件名		福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																					
	発生場所		福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/3/23		2018/3/23		2018/3/23											
	作業主管G		総務グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/3/22		測定者				測定器名		F1-ICWBL		管理番号 9											
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		ビニール類			A 02 D A			4 m ²		5 μSv/h		5 μSv/h		無									
	2		ダンボール			A 01 D A			1 m ²		5 μSv/h		5 μSv/h		無									
	3								m ²															
4								m ²																
5								m ²																
回収																								
固体廃棄物管理G記入欄																								
受付																								
受付番号																								
高2018 04 0007 2018/3/23																								
調整後保管日時 2018年4月4日 10:00																								
【保管時の指示事項等】																								
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。																								
線量測定内容																								
測定日 2018年4月4日																								
測定No. 氏名 測定器 管理番号																								
1 ICW F1-ICW-158																								
2																								
3																								
4																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/4/4 9:30		4.5 m ²						1	
	2		1		ダンボール		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアO		2018/4/4 9:30		0.9 m ²						1	
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	※カテゴリ																							
	①																							
A 可燃物																								
01 紙・ウエス類																								
02 プラスチック・ホリ・ビニール類																								
03 木材類																								
04 可燃物その他																								
05 -																								
06 -																								
07 -																								
08 -																								
09 -																								
10 -																								
B 不燃物																								
01 金属ガラ																								
02 コンクリートガラ																								
03 機器類・制御盤類																								
04 土砂類																								
05 塩化ビニール類																								
06 保温材																								
07 石綿含有物																								
08 ケーブル類																								
09 アスファルトガラ																								
10 不燃物その他																								
11 フランジタンク本体																								
12 フランジタンク付属品																								
13 -																								
14 -																								
15 -																								
C 難燃物																								
01 ゴム類																								
02 難燃シート類																								
03 ホース類																								
04 難燃物その他																								
05 -																								
D 伐採木																								
01 伐採木(幹・根)																								
02 伐採木(枝・葉)																								
03 -																								
04 -																								
05 -																								
② 状態 D:乾燥, W:湿気有																								
③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0050

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月3日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク設置工事									
	発生場所	H2エリア(GO-25中央)					2018/3/26	2018/3/26	2018/3/26		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/20	測定者			測定器名	ICW		管理番号	ICW-348	
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	難燃物その他	C	04	D	B	0.3 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	2	木材類	A	03	D	B	0.2 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	3	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.3 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	4	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
5	可燃物その他	A	04	D	B	0.2 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無		
回収											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0008
				2018/3/26
調整後保管日時		2018年4月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 10:00	0.3 m ³			1
	2	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 10:00	0.1 m ³			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 10:00	0.4 m ³			1
	4	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 10:00	0.6 m ³			1
	5	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/3 10:00	0.2 m ³			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月2日		(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4N				2018/3/30	2018/3/29	2018/3/29			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/28	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-77		
G	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	碎石	B	04	D	A	15 m ³	0.002 mSv/h	0.9 mSv/h	β有	0.9 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
欄 メ モ	土のうにてW1に運搬15袋										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0014
				2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	碎石	10 μSv/h	10 μSv/h	2 mSv/h	エリアW1	2018/4/3 8:00	15 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

欄
メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005		
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年4月2日		(月)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	H4N					2018/3/30	2018/3/29	2018/3/29			
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員			TEL		
	元請会社						担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/3/28		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-77	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	コンガラ		B	02	D	A	15 m ²	0.002 mSv/h	0.9 mSv/h	β有	0.9 mSv/h
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					
土のうにてW1に運搬15袋												

線量測定内容											
測定日	2018年4月3日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-105								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				10 μSv/h	20 μSv/h	2 mSv/h	2 mSv/h								
	1	1	コンガラ	10	20	2	2	2	2	エリアW1	2018/4/3 8:10	15 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月2日	(月)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4N								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/28	測定者	測定器名		電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-77		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	砕石	B	04	D	A	15 m³	0.002 mSv/h	0.9 mSv/h	β有	0.9 mSv/h
2						m³				
3						m³				
4						m³				
5						m³				
土のうにてW1に運搬15袋										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0016
調整後保管日時				2018年4月3日 12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	砕石	10	μSv/h	10	μSv/h	1.8 mSv/h	エリアW1	2018/4/3 9:20	15 m³			1
											m³			
											m³			
											m³			
											m³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月2日	(月)	13:00	承認	審査	作成													
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																		
	発生場所	H4N			2018/3/30	2018/3/29	2018/3/29													
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL															
	元請会社			担当者	TEL															
線量測定年月日	2018/3/28	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-77												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無 β有	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	コンガラ	B						02	D	A	15	m ²	0.002	mSv/h	0.9	mSv/h	0.9	mSv/h
		2																		
		3																		
4																				
5																				
土のうにてW1に運搬15袋																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0017
調整後保管日時				2018年4月3日
				13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンガラ	10 μSv/h	10 μSv/h	3.5 mSv/h	エリアW1	2018/4/3 9:40	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015			
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年4月4日		(水)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事											
	発生場所	Bエリア					2018/3/30	2018/3/29	2018/3/29				
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員			TEL			
	元請会社						担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/6		測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-101		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	コンクリートガラ			B	02	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
メモ	W1ヤードに積み上げ(フレコンパック15袋)												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	04	—	0018	2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月4日		8:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容					
測定日	2018年4月4日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICWBL	F1-ICWBL-105		
2					
3					
4					

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	10 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/4 8:50	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月4日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア					2018/3/30	2018/3/29	2018/3/29		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-101	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	W1ヤードに積み上げ(フレコンバック15袋)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0019
				2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	10 μSv/h	10 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/4 10:00	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
F	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		

A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月4日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	Bエリア						2018/3/30	2018/3/29
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
	1	アスファルトガラ			① B 09 ② D ③ A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有 0.2 mSv/h
	2					m ²			
	3					m ²			
4					m ²				
5					m ²				
メモ	W1ヤードに積み上げ(フレコンバック15袋)								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	04	—	0020
調整後保管日時				2018年4月4日
				10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ	10 μSv/h	10 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/4 11:05	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	08	—	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	05	—
		D	伐採木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月4日		(水)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア				2018/3/30	2018/3/29	2018/3/29			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/6	測定者			測定器名	βγ用電離箱				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	アスファルトガラ		B	09	D	A	15 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
W1ヤードに積み上げ(フレコンバック15袋)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	04	—	0021
				2018/4/2
調整後保管日時		2018年4月4日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ	10 μSv/h	10 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2018/4/4 12:10	15 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月5日		(木)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機海側周辺構内整備および関連除却工事									
	発生場所	3・4号機サービスビル建屋周辺 (G1-24)						2018/4/3	2018/4/2		
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	可燃・6m3コンテナ・ZK-01012	A	03	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.11 mSv/h
	2	不燃・6m3コンテナ・ZK-00805	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.12 mSv/h	β 有	0.13 mSv/h
	3	不燃・6m3コンテナ・ZK-00928	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.15 mSv/h	β 有	0.16 mSv/h
	4	不燃・6m3コンテナ・ZK-01096	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.15 mSv/h	β 有	0.16 mSv/h
	5	不燃・6m3・ZK-01024	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	0.31 mSv/h
	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	04	—	0024
				2018/4/3
調整後保管日時		2018年4月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃・6m3コンテナ・ZK-01012	10 μSv/h	140 μSv/h	140 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 8:50	6 m ³		ZK-01012	1
	2	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-00805	10 μSv/h	140 μSv/h	140 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 8:50	6 m ³		ZK-00805	1
	3	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-00928	10 μSv/h	80 μSv/h	90 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 8:50	6 m ³		ZK-00928	1
	4	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01096	10 μSv/h	230 μSv/h	230 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 8:50	6 m ³		ZK-01096	1
	5	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01024	10 μSv/h	270 μSv/h	280 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 8:50	6 m ³		ZK-01024	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6013213 - 0001																																																																																																									
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月5日		(木)		9:30		承認		審査		作成																																																																																																								
	作業件名		3号機海側周辺構内整備および関連除却工事																																																																																																																		
	発生場所		3・4号機サービスビル建屋周辺 (GI-24)																																																																																																																		
	作業主管G		建築水対策グループ						監理員		TEL																																																																																																										
	元請会社								担当者		TEL																																																																																																										
	線量測定年月日		2018/3/28		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-282																																																																																																						
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																				
	1		不燃・6m3コンテナ・ZK-01081				B 10 D A		5 m³		0.1 mSv/h		0.11 mSv/h		β 有		0.12 mSv/h																																																																																																				
	2		不燃・6m3コンテナ・ZK-01082				B 10 D A		5 m³		0.1 mSv/h		0.11 mSv/h		β 有		0.12 mSv/h																																																																																																				
	3		不燃・6m3コンテナ・ZK-01085				B 10 D A		5 m³		0.1 mSv/h		0.15 mSv/h		β 有		0.16 mSv/h																																																																																																				
4		可燃・6m3・ZK-01054				A 04 D A		5 m³		0.1 mSv/h		0.6 mSv/h		β 有		0.63 mSv/h																																																																																																					
5		不燃・6m3・ZK-01090				B 10 D A		5 m³		0.1 mSv/h		0.2 mSv/h		β 有		0.21 mSv/h																																																																																																					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年4月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="11">F1-ICWBL-105</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年4月5日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICWBL	F1-ICWBL-105											2														3														4																			
線量測定内容																																																																																																																					
測定日		2018年4月5日																																																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																		
1		ICWBL	F1-ICWBL-105																																																																																																																		
2																																																																																																																					
3																																																																																																																					
4																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>不燃・6m3コンテナ・ZK-01081</td> <td>10 μSv/h</td> <td>130 μSv/h</td> <td>130 μSv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2018/4/5 9:20</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>ZK-01081</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>不燃・6m3コンテナ・ZK-01082</td> <td>10 μSv/h</td> <td>90 μSv/h</td> <td>90 μSv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2018/4/5 9:20</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>ZK-01082</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>不燃・6m3コンテナ・ZK-01085</td> <td>10 μSv/h</td> <td>140 μSv/h</td> <td>140 μSv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2018/4/5 9:20</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>ZK-01085</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>可燃・6m3コンテナ・ZK-01054</td> <td>10 μSv/h</td> <td>350 μSv/h</td> <td>350 μSv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2018/4/5 9:20</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>ZK-01054</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>不燃・6m3コンテナ・ZK-01090</td> <td>10 μSv/h</td> <td>240 μSv/h</td> <td>260 μSv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2018/4/5 9:20</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td>ZK-01090</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>														保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	1	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01081	10 μSv/h	130 μSv/h	130 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01081	1	2	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01082	10 μSv/h	90 μSv/h	90 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01082	1	3	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01085	10 μSv/h	140 μSv/h	140 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01085	1	4	1	1	可燃・6m3コンテナ・ZK-01054	10 μSv/h	350 μSv/h	350 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01054	1	5	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01090	10 μSv/h	240 μSv/h	260 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01090	1																										
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																									
1	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01081	10 μSv/h	130 μSv/h	130 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01081	1																																																																																																									
2	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01082	10 μSv/h	90 μSv/h	90 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01082	1																																																																																																									
3	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01085	10 μSv/h	140 μSv/h	140 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01085	1																																																																																																									
4	1	1	可燃・6m3コンテナ・ZK-01054	10 μSv/h	350 μSv/h	350 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01054	1																																																																																																									
5	1	1	不燃・6m3コンテナ・ZK-01090	10 μSv/h	240 μSv/h	260 μSv/h	エリアW1	2018/4/5 9:20	6 m³		ZK-01090	1																																																																																																									
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th colspan="2">A 可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">B 不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">C 難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">D 伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>														※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05				06		07		08		09		10		B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15				C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05				D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05				②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																									
				06		07		08		09		10																																																																																																									
		B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																									
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																									
		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																											
C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																											
D 伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																											
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																																																					

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月6日		(金)	8:30		承認	審査	作成									
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																
	発生場所	H6タンクエリア					2018/4/3	2018/4/3	2018/4/3									
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員	TEL										
	元請会社						担当者	TEL										
	線量測定年月日	2018/3/27		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14							
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率							
	1	金属ガラ			B	01	D	B	15 m ²	10 μSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h					
	2	紙・ウエス類			A	01	D	B	1 m ²	10 μSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.02 mSv/h					
	3								m ²									
4								m ²										
5								m ²										
メモ	8m3コンテナ2基 (No.53,56)																	
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	10m3コンテナ		10 μSv/h		10 μSv/h		200 μSv/h		エリアW1	2018/4/6 8:20	10 m ²		OK-0035	1		
	1	2	10m3コンテナ		10 μSv/h		12 μSv/h		150 μSv/h		エリアW1	2018/4/6 8:20	10 m ²		A0030	1		
													m ²					
													m ²					
													m ²					
													m ²					
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
	メモ	上記の保管物は10m3コンテナ2基に分けて収納。																
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—
06					—		07	—		08	—		09	—		10	—	
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
D			伐採木															
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																		